



平成30年2月15日

各位

会社名 **藤久株式会社**  
FUJIKYU CORPORATION  
代表者名 代表取締役社長 後藤 薫徳  
(コード：9966 東証第一部・名証第一部)  
問合せ先 取締役総務部長 樹神 雄二  
(TEL 052-774-1181代表)

(訂正)「2018年6月期 第2四半期 四半期決算補足資料」の一部訂正について

平成30年2月8日に公表しました「2018年6月期 第2四半期 四半期決算補足資料」の記載内容に一部誤記がありましたので、下記のとおり訂正いたします。なお、訂正箇所には下線を付しております。

記

【訂正箇所】

4頁目「2018年6月期 利益計画」

	(訂正前)		(訂正後)	
	金額	売上比	金額	売上比
売上高	11,227	100.0%	11,227	100.0%
売上総利益	6,866	61.2%	6,866	61.2%
販売管理費	<u>6,839</u>	<u>60.9%</u>	<u>6,856</u>	<u>61.1%</u>
営業利益	<u>26</u>	<u>0.0%</u>	<u>9</u>	<u>0.1%</u>
営業外収益	11	0.1%	11	0.1%
営業外費用	6	0.1%	6	0.1%
経常利益	<u>31</u>	<u>0.2%</u>	<u>14</u>	<u>0.1%</u>
特別利益	0	0.0%	0	0.0%
特別損失	<u>129</u>	<u>1.2%</u>	<u>120</u>	<u>1.1%</u>
税引後当期(四半期)純利益	二	二	<u>△ 176</u>	<u>△ 1.6%</u>

以上

訂正後の「2018年6月期 第2四半期 四半期決算補足資料」を次頁以降に添付しております。

# 2018年6月期 第2四半期

## 四半期決算補足資料

### 目次

損益計算書概要等	1
商品区分別売上高	2
出退店の状況、カリキュラム教室導入実績、新業態導入実績	3
利益計画	4
出退店計画、カリキュラム教室導入実績、新業態導入計画・設備投資計画	5

2018年 2月 8日



東証一部・名証一部 証券コード9966

本資料は、「平成30年6月期 第2四半期決算短信」を補足する資料であります。  
本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の情報に基づいており、リスクや不確定な要素を含んでおります。したがって、見通しの達成を保証するものではありません。

## 損益計算書概要

(金額単位:百万円)

	2017/6期	2Q累計	2018/6期	2Q累計	前年同期比	
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	比率
売上高	10,345	100.0%	9,820	100.0%	△ 525	△ 5.1%
売上総利益	6,462	62.5%	5,991	61.0%	△ 470	△ 7.3%
販売管理費	6,569	63.5%	6,540	66.6%	△ 29	△ 0.5%
営業利益	△ 107	△ 1.0%	△ 548	△ 5.6%	△ 440	—
営業外収益	8	0.1%	8	0.1%	△ 0	△ 0.7%
営業外費用	5	0.1%	5	0.1%	0	2.4%
経常利益	△ 104	△ 1.0%	△ 545	△ 5.6%	△ 440	—
特別利益	1	0.0%	5	0.1%	3	204.5%
特別損失	27	0.3%	40	0.4%	13	47.3%
税引後四半期純利益	△ 167	△ 1.6%	△ 858	△ 8.7%	△ 691	—

1株当たり四半期純利益	△ 39.79		△ 204.14	
-------------	---------	--	----------	--

期末発行済株式数	4,205,000株	4,205,000株
期末自己株式数	310株	364株
期中平均株式数	4,204,690株	4,204,636株

※期末発行済株式数は自己株式を含み、期中平均株式数は自己株式を除く株式数を表示しています。

## 【概況】

2018/6月期 既存店売上高の回復を課題として取り組みましたが、全業態既存店売上高は、計画を下回るとともに、前年比5.1%の減収となりました。経費の効率的な使用に努め、販売管理費は削減しましたものの、売上総利益を大きく落とし、5億48百万円の営業損失となりました。

また、繰延税金資産を全額取り崩したことに伴う法人税等調整額2億7百万円を計上したことにより、四半期純損失は、8億58百万円となりました。

## 事業部門別売上高

(金額単位:百万円)

	2017/6期	2Q累計	2018/6期	2Q累計	前年同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	比率
店舗販売部門	9,752	94.3%	9,276	94.5%	△ 475	△ 4.9%
通信販売部門	572	5.5%	522	5.3%	△ 49	△ 8.7%
その他の部門	20	0.2%	20	0.2%	0	0.1%
合計	10,345	100.0%	9,820	100.0%	△ 525	△ 5.1%

## 全業態既存店売上前年同期比

店舗販売部門	2017/6期	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2Q累計
		98.4%	94.0%	95.4%	100.7%	96.4%	105.8%	98.5%
2018/6期	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2Q累計	
	92.6%	99.5%	99.3%	94.7%	97.5%	87.2%	94.9%	

※期初計画:2018/6期2Q累計期間 103.4%

※既存店:新店及び大型改装店は、開店月及び改装開店月から数えて16カ月目から既存店としています。

## 商品区分別売上高

(金額単位:百万円)

	2017/6期	2Q累計	2018/6期	2Q累計	前年同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	比率
和洋裁服飾品	3,061	29.6%	2,951	30.1%	△ 109	△ 3.6%
手芸用品	2,872	27.8%	2,614	26.6%	△ 257	△ 9.0%
生地	2,533	24.5%	2,461	25.1%	△ 71	△ 2.8%
毛糸	590	5.7%	637	6.5%	46	7.9%
生活雑貨	512	4.9%	417	4.2%	△ 95	△ 18.7%
衣料品	329	3.2%	305	3.1%	△ 23	△ 7.1%
その他	446	4.3%	432	4.4%	△ 14	△ 3.3%
合計	10,345	100.0%	9,820	100.0%	△ 525	△ 5.1%

## 【商品区分別売上概況】

## 和洋裁服飾品

パターンやミシンなどは、KM教室店舗では前年同四半期を上回りましたが、他の店舗では低調な動きとなり、和洋裁服飾品区分全体としては前年同四半期を下回りました。

## 手芸用品

2017年6月期の第2四半期に近時のピークであった、ビーズ、UVレジン関連商品の落とし込みが続き、前年同四半期を大きく下回りました。また、昨年ブームであった羊毛フェルトの反動減に加え、通常フェルトも大きく落としました。

## 生地

「ツリー柄パネル」、「ゆめかわ生地」及び「インテリア生地」など、前年同四半期を上回る商品もありましたが、生地区分全体を押し上げるには至りませんでした。

前期に好調であった和調の「粋らりKIRARI」は前年同四半期を下回りました。

## 毛糸

Tシャツ生産時に発生する端材をアップサイクルした手編み糸「UP!」や「フックドゥズパグッティ」のヒットに加え、「岡本啓子ニットスタジオ」の効果により前年同四半期を上回りました。

## 生活雑貨

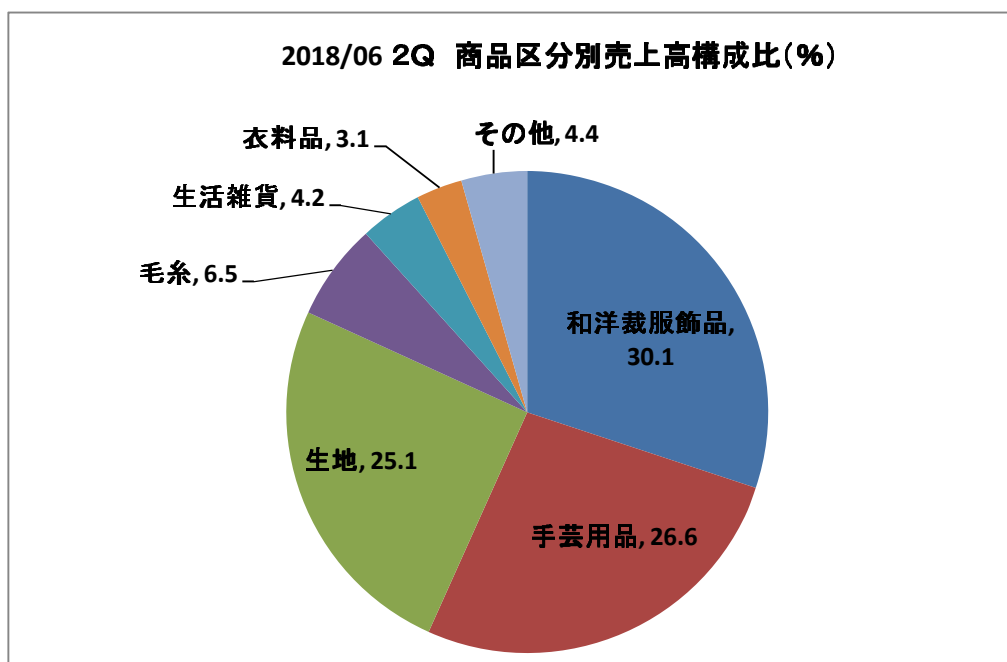
政策的に取り扱い金額を抑えたことで、売上は昨年を上回ることが出来ませんでした。そのなかで、美容健康グッズの売上が向上しています。

## 衣料品

1,000円、2,000円の安価な衣料品は、その取り扱い金額を増やしたことで売上がアップしましたが、服飾雑貨、ベビー関連が落ち込み、衣料品区分全体では昨年を下回りました。

## その他

主に会員制の入会金であり、入会者数が減少したことに伴い減収となりました。



## 出退店の状況

### 出店状況(2018/6期2Q累計期間)

業態	店舗名	開店月	所在地	出店先商業施設名
クラフトハートーカイ	高岡店	7月	富山県高岡市	(路面店)
クラフトハートーカイ	イオン鹿児島鴨池店	9月	鹿児島県鹿児島市	イオン鹿児島鴨池店
クラフトハートーカイ	そごう千葉ジュンヌ店	9月	千葉県千葉市	そごう千葉店ジュンヌ
クラフトハートーカイ	アリオ蘇我店	9月	千葉県千葉市	アリオ蘇我
クラフトハートーカイ	イオンモール京都五条店	10月	京都府京都市	イオンモール京都五条店
クラフトハートーカイ	館林アゼリアモール店	10月	群馬県館林市	アゼリアモール
クラフトハートーカイ	プライムツリー赤池店	11月	愛知県日進市	プライムツリー赤池

※出店の期初計画 2Q累計 5店 実績 7店

### 退店状況(2018/6期2Q累計期間)

業態	店舗名	開店月	所在地
クラフトハートーカイ	ダイエー光明池店	7月	大阪府和泉市
クラフトパーク	マルエツ稲毛店	8月	千葉県千葉市
クラフトハートーカイ	オブシアミスミ店	8月	鹿児島県鹿児島市
クラフトハートーカイ	フジグラン野市店	8月	高知県香南市
クラフトハートーカイ	ホームズ蘇我店	8月	千葉県千葉市
クラフトハートーカイ	イオンモール綾川店	8月	香川県綾歌郡綾川町
サントレーム	有松ジャンボリー店	9月	愛知県名古屋市中
クラフトハートーカイ	館林店	9月	群馬県館林市
クラフトハートーカイ	ラプラ中央林間店	10月	神奈川県大和市
クラフトハートーカイ	アクロスプラザ黒石店	11月	青森県黒石市
サントレーム	鳥取店	12月	鳥取県鳥取市

※退店の期初計画 2Q累計 15店 実績11店

### 路面店・インショップの内訳

(単位:店)

	2018/6期 期首現在		2018/6期 2Q末現在	
	路面店	インショップ	路面店	インショップ
手芸専門店	169	298	169	296
生活雑貨専門店	6	16	4	16
小計	175	314	173	312
合計		489		485

### カリキュラム教室導入実績

(単位:教室数)

	期首	新設	廃止	2Q末
クライ・ムキ式ソーイングスクール	231	8	1	238
岡本啓子ニットスタジオ	33	10	1	42
高橋恵美子のやさしい手ぬい教室	5	4	—	9
余合ナオミ ファッションジュエリー	—	34	—	34
古木明美流やさしいかご編みレッスン	—	26	—	26
USAKOの洋裁教室	—	17	—	17
合計	269	99	2	366

※複数のカリキュラム教室を開講している店舗もあります。

### 新業態導入実績

(単位:店)

	期首	新設	廃止	2Q末
クラフト工房	8	4	—	12
ビーズスタジオ・ビーズセレクト	17	9	—	26

※新業態は、既存店及び新設店舗内への導入であり、単独出店ではありません。

## 2018年6月期 利益計画

(金額単位: 百万円)

	2018/6期 期初計画		2018/6期 上期実績		2018/6期 下期修正計画		2018/6期 通期修正計画		
	金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比	前期比
売上高	22,316	100.0%	9,820	100.0%	11,227	100.0%	21,047	100.0%	△ 1.6%
売上総利益	13,833	61.7%	5,991	61.0%	6,866	61.2%	12,857	61.1%	△ 3.1%
販売管理費	13,581	61.7%	6,540	66.6%	6,856	61.1%	13,396	63.7%	0.9%
営業利益	1	0.0%	△ 548	△ 5.6%	9	0.1%	△ 538	△ 2.6%	—
営業外収益	19	0.1%	8	0.1%	11	0.1%	19	0.1%	△ 6.2%
営業外費用	13	0.1%	5	0.1%	6	0.1%	12	0.1%	5.1%
経常利益	7	0.0%	△ 545	△ 5.6%	14	0.1%	△ 530	△ 2.5%	—
特別利益	—	—	5	0.1%	0	0.0%	5	0.0%	△ 67.9%
特別損失	165	0.8%	40	0.4%	120	1.1%	160	0.8%	△ 49.6%
税引後当期(四半期)純利益	17	0.1%	△ 858	△ 8.7%	△ 176	△ 1.6%	△ 1,034	△ 4.9%	—

## 四半期別売上計画

(金額単位: 百万円)

	1Q	2Q	上期累計	3Q	4Q	下期累計実績	通期計 実績
2017/6期	4,827	5,518	10,345	5,997	5,044	11,041	21,387
構成比	22.6%	25.8%	48.4%	28.0%	23.6%	51.6%	100.0%
	1Q	2Q	上期累計	3Q計画	4Q計画	下期累計計画	通期計 計画
2018/6期	4,687	5,132	9,820	6,084	5,143	11,227	21,047
構成比	22.3%	24.4%	46.7%	28.9%	24.4%	53.3%	100.0%
前年同期比	△ 2.9%	△ 7.0%	△ 5.1%	1.5%	2.0%	1.7%	△ 1.6%

## 事業部門別売上計画

(金額単位: 百万円)

	2018/6期 期初計画		2018/6期 上期実績		2018/6期 下期修正計画		2018/6期 通期修正計画		
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	前期比
店舗販売部門	20,875	93.5%	9,276	94.5%	10,561	94.3%	19,838	94.3%	△ 1.5%
通信販売部門	1,400	6.3%	522	5.3%	645	5.6%	1,168	5.6%	0.1%
その他の部門	41	0.2%	20	0.2%	20	0.2%	41	0.2%	0.2%
合計	22,316	100.0%	9,820	100.0%	11,227	100.0%	21,047	100.0%	△ 1.4%

## 2018/6期下期の計画概況

## ◎店舗販売部門

## 手芸専門店

①既存商品の活性化、②店舗の活性化、③講習会の充実、④店舗の主体性向上を課題とし、既存店売上高の底上げを図ります。

## 生活雑貨専門店

新しい販促ツール「LINE@」を活用し、新規顧客の獲得に努めます。

## ◎通信販売部門

## 手芸用品通販

SNSを利用したマーケティングを中心とした販促を展開します。また、PB商品の活性化を図り、上期に不調であった商品群の販売改善を図ります。

## 生活雑貨通販

売上構成比の高いカテゴリーの強化を継続するとともに、新規カテゴリーの開拓に注力します。

## オムニチャネル

平成30年4月の稼働を目標に、オムニチャネルの構築を推し進めております。新たに開発するアプリを通して、多くのお客様とつながり、店舗販売部門と通信販売部門の相乗効果を高めることで、必要な商品や情報をスムーズに提供できる体制を整えます。

## デザインの木プロジェクト

これまでの業績推移を真摯に省み、業績回復のためには当社の構造自体を再構築し、現場が最も力を発揮できる「考え方」と「仕組み」を作り上げることが必要と判断し、短期的な「戦術」を作るのではなく、「当社ビジネス価値の再認識」、「組織の再編成を含む抜本的改革」、「人材育成の充実と人事制度の変革」などの課題に取組み、会社を根本から変える組織として「デザインの木プロジェクト」を設置しました。

## 出退店計画

(単位:店)

	期首 店舗数	2018/6期 期初計画		2018/6期 上期実績		2018/6期 下期計画		期末予定 店舗数
		出店	退店	出店	退店	出店	退店	
手芸専門店	467	7	24	7	9	2	16	451
生活雑貨専門店	22	—	6	—	2	—	3	17
合計	489	7	30	7	11	2	19	468

## カリキュラム教室導入計画

(単位:教室数)

	2Q末	新設	廃止	期末
クライ・ムキ式ソーイングスクール	238	6	5	239
岡本啓子ニットスタジオ	42	1	—	43
高橋恵美子のやさしい手ぬい教室	9	—	—	9
余合ナオミ ファッションジュエリー	34	8	—	42
古木明美流やさしいかご編みレッスン	26	—	—	26
USAKOの洋裁教室	17	1	—	18
合計	366	16	5	377

※複数のカリキュラム教室を開講している店舗もあります。

## 新業態導入計画

(単位:店)

	2Q末	新設	廃止	期末
クラフト工房	12	2	—	14
ビーズスタジオ・ビーズセレクト	26	10	—	36

※新業態は、既存店及び新設店舗内への導入であり、単独出店ではありません。

## 設備投資計画

(金額単位:百万円)

	2018/6期 計画		前期実績		摘要
	金額	前期比	金額	前期比	
新規出店	137	△ 39.2%	226	△ 13.6%	店舗内装・什器備品
既存店	162	1.0%	160	176.5%	店舗一部改修、店舗内教室設置
その他	13	△ 13.7%	11	△ 65.3%	
有形固定資産 計	313	△21.4%	398	12.7%	
無形固定資産 計	110	350.5%	24	164.6%	情報システム関連等
合計	423	0.2%	422	16.5%	

※2018年6月期新規出店の投資額1億37百万円には、リース資産取得83百万円を含めております。

上記のほか、新規出店に係る敷金・保証金の差入れ額及び長期前払費用計38百万円を見込んでおります。